2025 年 7 月 8 日（火）

報道関係各位
プレスリリース

株式会社 SkyDrive

SkyDrive、大阪・関西万博での夏のデモフライト実施のお知らせ

「空飛ぶクルマ」（※1）の開発およびドローン関連サービスを提供する株式会社 SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）は、2025 年日本国際博覧会（以下、「大阪・関西万博」）にて、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」のデモフライトを 7 月 31 日（木）より実施することをお知らせいたします。

4 月 9 日に大阪・関西万博会場内「EXPO Vertiport」で行われた報道関係者向けフライトの様子

SkyDrive は、2023 年 2 月に大阪・関西万博『未来社会ショーケース事業出展』の「スマートモビリティ万博」における空飛ぶクルマの運航事業者に選定され、万博を重要マイルストーンと設定し、機体開発に邁進してまいりました。

これまで無事故で飛行試験を積み重ね、安全性を十分に確認した当社の機体「SKYDRIVE」のデモフライト実施内容は下記のとおりです。

■スケジュール

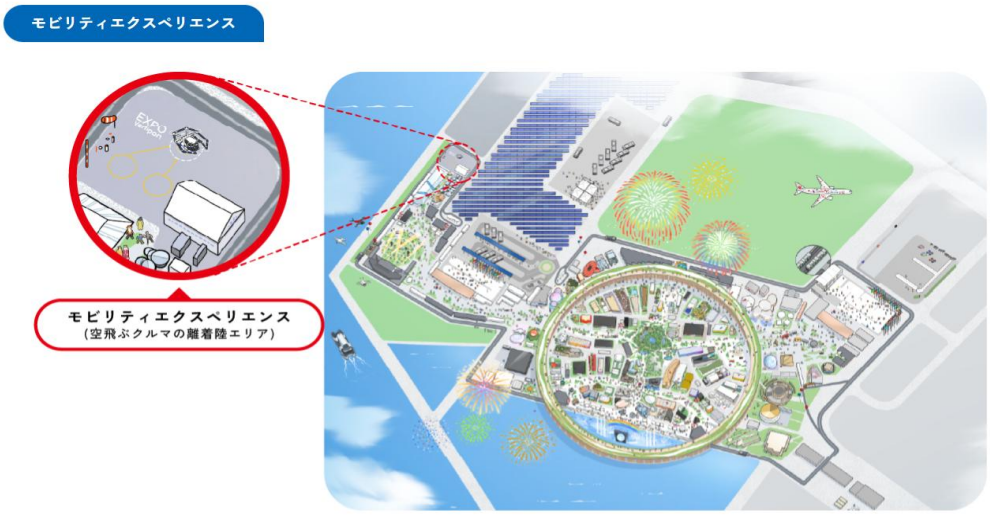
7 月中旬～	運航準備期間
7月 31 日（木）～8月 24 日（日）	毎週、月・木・金・土・日曜日にデモフライトを実施（火・水曜日は実施無し） ※日中帯に 1～2 回/日 程度の飛行を予定しています ※デモフライト予定時間は、公式アプリ「EXPO 2025 Visitors」（※2）にて最新情報をご確認いただける予定です
8 月 25 日（月）	機体の搬出作業開始

【スケジュールに関する注意事項】

- 上記は予定であり、今後、事情により予告無くスケジュールを変更する可能性があります
- 当日の気象状況等により、デモフライトが中止になる可能性があります
- 機体メンテナンス等のため、運航期間中に運休する日があり得ます

■デモフライトエリア

デモフライトは、安全性を総合的に評価した上で、万博会場内北西部の「モビリティエクスペリエンス」に位置する「EXPO Vertiport」を離着陸地点として周回飛行を行う予定です。



（提供：2025 年日本国際博覧会協会）

■デモフライトの観覧方法

- 事前の予約は必要ありません
- デモフライト予定時間に EXPO Vertiport 周辺にお越しください
  ※デモフライト予定時間は目安となり、準備状況等によって前後します

- EXPO Vertiport 付近でご覧いただく際は、デモフライト中に Bluetooth 搭載機器や Wi-Fi 等、電波を発する電子機器は機内モードなどの電波を発しない状態とするか、電源をお切りいただくようお願いいたします
- EXPO　Vertiport には屋内の観覧スペースはございません。モビリティエクスペリエンスに隣接する「団体休憩所 西」の活用や、こまめに水分補給をするなど、熱中症対策をお客様ご自身でお願いいたします
- 飛行時は混雑が予想されます。安全・快適なご観覧のため、係員の指示に従っていただくようお願いします

■大阪・関西万博における空飛ぶクルマの情報に関して

最新情報は、2025 年日本国際博覧会協会のホームページもご確認ください。
https://www.expo2025.or.jp/future-index/smart-mobility/advanced-air-mobility/

■9 月以降のデモフライトに関して

大阪・関西万博会場内でのデモフライトを完了した後、2025 年 9 月には大阪市高速電気軌道株式会社（Osaka Metro）が整備した「大阪港バーティポート」を離着陸地点としたデモフライトを予定しております。詳細スケジュール等は確定次第ご案内いたします。

【大阪港バーティポートについて】

名称	大阪港バーティポート（英語表記：OSAKAKO Vertiport）
所在	大阪府大阪市港区海岸通 1 丁目 105 番 5 地内及び地先
面積	約 12,000 ㎡
土地所有者	大阪市
整備管理者	大阪市高速電気軌道株式会社（Osaka Metro）
参考 URL	https://advanced-air-mobility.osakametro.co.jp/

大阪港バーティポート全体

バーティポート（空飛ぶクルマ離着陸場）

格納庫

旅客施設

■大阪・関西万博に向けたリハーサル飛行について

この度、山口県山口市で実施している大阪・関西万博のデモフライトに向けたリハーサル飛行の様子を一部公開いたします。

SkyDrive は、愛知県豊田市の自社飛行試験場に加えて、比較的気候がおだやかで、陸上および海上での飛行試験エリアを十分に確保できるという観点から、山口県山口市にある「山口きらら博記念公園」内に飛行試験場を設け、飛行試験を重ねております。

山口県山口市でのリハーサル飛行の様子

（動画 URL：https://www.youtube.com/watch?v=6E5VZjhaen0）

■今後の開発について

SkyDrive は、大阪・関西万博および大阪港バーティポートでのデモフライト実施と並行して、愛知県豊田市および山口県山口市の飛行試験場にて、開発・試験を行い、型式証明活動を進め、空飛ぶクルマの社会実装に一層注力してまいります。

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility（AAM）や Urban Air Mobility（UAM）と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和 6 年 4 月付） https://www.mlit.go.jp/koku/content/001739488.pdf

※2 「EXPO 2025 Visitors」とは：「EXPO 2025 Visitors」は、2025 年大阪・関西万博の公式アプリです。パビリオンやレストランなどの様々な施設、現在地がすぐにわかるマップ機能やたくさんある万博関連サービスを集約してご紹介します。
https://www.expo2025.or.jp/visitorsapp/

≪株式会社 SkyDrive　概要≫

設立	2018 年 7 月
代表者	代表取締役 CEO　福澤知浩
ＵＲＬ	https://skydrive2020.com/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港 2F 東京オフィス：東京都千代田区平河町 1-3-13 平河町フロントビル 3F 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F
子会社	株式会社 Sky Works：静岡県磐田市 SkyDrive America, Inc. ：500 Carteret Street, Suite D, Beaufort, South Carolina 29902, U.S.A.
事業内容	「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018 年 7 月に設立し、豊田市を主拠点に「空飛ぶクルマ」の開発、「ドローンサービス」の提供をしています。「空飛ぶクルマ」の開発においては、2020 年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功し、官民協議会の構成員として制度設計にも関与しております。「空飛ぶクルマ」は、現在 3 人乗りの機体を開発中。製造パートナーであるスズキ株式会社と共に、2024 年 3 月からスズキグループの工場にて製造を開始しました。早ければ 2026 年に型式証明の取得を目指しております。

本件に関するお問い合わせ

株式会社 SkyDrive　広報
Email: info@skydrive.co.jp
https://skydrive2020.com/contact